



統合失調症ってどんな病気？

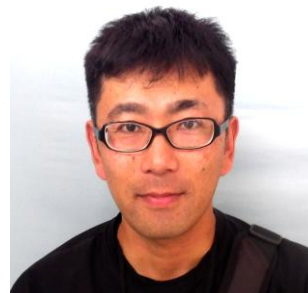
～症状や関わり方について学ぼう～

統合失調症は、幻覚、妄想、意欲の低下などの症状が現れる病気です。100人に1人弱がかかる、比較的一般的な病気で、日本での患者数は約80万人といわれています。統合失調症の症状、治療方法、支援方法など、事例を交えて学びます。

日時：令和8年10月26日（月曜日）
14時～16時（13時45分 開場）

会場：市民福祉活動センター「ぱれっと」

講師：^{おかだ}岡田 ^{いつき}一生 先生（看護師・訪問看護ステーションあやめ富士見 管理者）
医療機関の看護師、看護専門学校で教員として従事し、令和5年より訪問看護ステーションあやめ富士見の看護師として、利用者や家族に寄り添った支援を行っている。



対象：富士見市内在住・在勤の方

定員：40名（先着順）※参加費無料

申込み：令和8年9月24日（木）から10月23日（金）までに、下記宛て窓口にて直接か電話またはFAX（裏面申込書）、ホームページ（QRコード）からも申し込みできます。尚、定員に達した際は、申込みをお断りする場合があります。ご了承ください。

※要約筆記あり。また、手話通訳が必要な場合は申込時お知らせください。
写真撮影、資料の無断転載はご遠慮ください。

